

学校、寄宿舎における薬の管理と与薬補助について

当校では、学校や寄宿舎において薬を管理したり子どもたちが薬を内服したりする際の事故を未然に防ぐため、職員による管理補助が必要な場合、寄宿舎へ薬を持ってくる場合には、「薬の管理と与薬補助依頼書」の提出をお願いしています。依頼時には、併せて薬局等でもらえる「薬の説明書」の写しもご提出をお願いします。

なお、学校、寄宿舎では処方された薬のみを管理することができます。市販薬については預かることができません。詳しくは裏面をご覧ください。

不明点等ありましたら、担当までお問い合わせください。

担当 養護教諭
TEL 0258-32-1007 FAX 0258-39-5665

.....きりりとり.....

記入日 年 月 日

新潟県立長岡聾学校長 様

薬の管理と与薬補助依頼書

部 年 幼児児童生徒名

※必要事項をご記入下さい。 薬の種類が多く記入部分が足りない場合、別の用紙にご記入下さい。

提出先 ※提出先に○を記入。	学校		寄宿舎	
薬に関する緊急時連絡先(続柄)	Tel		()	
処方してもらった医療機関 医師名	[Tel]			
薬の名前				
薬の形状	粉薬・錠剤・水薬 カプセル・その他	粉薬・錠剤・水薬 カプセル・その他	粉薬・錠剤・水薬 カプセル・その他	粉薬・錠剤・水薬 カプセル・その他
何の薬か				
内服、使用 時間	朝(食前・食後) 昼(食前・食後) 夕(食前・食後) 寝る前 その他()	朝(食前・食後) 昼(食前・食後) 夕(食前・食後) 寝る前 その他()	朝(食前・食後) 昼(食前・食後) 夕(食前・食後) 寝る前 その他()	朝(食前・食後) 昼(食前・食後) 夕(食前・食後) 寝る前 その他()
1回使用量				
薬を使用 する期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日			
薬の 保管方法	常温 冷所 その他()	常温 冷所 その他()	常温 冷所 その他()	常温 冷所 その他()
留意事項				

令和 年 月 日

保護者氏名

〈薬管理様式 1〉

【学校及び寄宿舍において薬を預かり管理する場合の原則】

・幼児児童生徒本人による自己管理が難しい場合。

(自己管理可能と保護者等が判断した場合でも、幼児児童生徒本人の様子から、職員による管理が必要と学校が判断した場合には、安全性の面を考慮し、学校として預かり管理させていただく場合があります。)

・保冷管理が必要な薬品の場合。

・エビペンなどの緊急時薬の場合

【学校及び寄宿舍において預かることができない場合】

・市販薬

・以前に処方された薬の残り等。

(例)現在、風邪の症状があるが新たに受診はせず、以前、受診した際に処方され余っていた薬など。

* 参考「学校における薬品管理マニュアル」公益財団法人日本学校保健会(令和6年8月30日発行)